

## ひかり未来会派視察報告

県外視察における調査結果について、下記のとおり報告します。

平成28年6月29日

光市議会議長 中村賢道様

光市議会会派「ひかり未来」

西村憲治

森戸芳史

田中陽三

### 記

- 1 研修年月日 平成28年5月23日(月)～25日(水)
- 2 視察先
  - (1) 東京都立川市・渋谷区
  - (2) 東京都世田谷区
  - (3) 東京都渋谷区
- 3 調査結果等 別紙のとおり(資料含む)

## 別紙 ひかり未来調査結果

●視察先 東京都立川市国営昭和記念公園

●調査年月日 平成28年5月23日（月）

●調査事項 セグウェイ・ツアー

### 【内容】

冠山総合公園に配置し公園での利便性や集客の向上に繋がらないか調査する目的で、国営昭和記念公園でのセグウェイ・ツアーに参加しました。

Segway はアクセルやブレーキ操作なしに重心移動によってその動きを制御する、優れたインタフェースを有しています。そのため発進や停止をスムーズに行なうことが出来る他、左右独立したタイヤによってその場での回転が出来るなど小回りのきいた移動が可能です。実用性の高さからこれまでに全世界で 6 万台を超える販売実績があり、警察や民間の警備会社をはじめ、倉庫やコンベンションセンター、空港といった施設での業務で利用されています。

2006 年 8 月の第二世代機の発売開始と同時に、日本でのセグウェイの正規販売を開始しました。第二世代機ではそれまでハンドルグリップによる回転操作から、足元から伸びる棒状のステアリングを左右に傾けることで回転する「LeanSteer」機構へ変更され、本体とワイヤレスで通信を行いセグウェイの電源 ON/OFF を行う鍵の機能にセグウェイの状況を表示できるディスプレイを設けた「InfoKey」を搭載し、直感的な操作性を格段に向上させました。

### セグウェイの特徴

- 走行中にガスを排出せず環境負荷が低い
- 1 回の充電（10～20 円）で約 40km 走行
- 直感的な操作で誰でも簡単に操作できる
- 周囲とのコミュニケーションが円滑
- 走行・停止に優れ、回転半径ゼロ
- 歩行者の中でも安全に運用可能
- 移動する喜びを得られる

**導入経費** 一台約 100 万円、リースも可能で法人のみに販売。

### 所感

#### 西村憲治

国営昭和記念公園にて、セグウェイに乗車体験しました。二輪走行の電動カート、時速 20Km で走行し、40Km 走り燃料費は 10 円充電式。1 台 100 万円で、法人に売却。

講習を受けると意外に誰でも乗れるもので、楽しかったです。

2時間半は足が疲れたけれど、公園のお客様が笑顔で手を振ってくれて、コミュニケーションツールとして活用できると感じました。

### 森戸芳史

実際にのってみて、風を切る爽快感、芝生の上を走る疾走感、声をかけられ楽しくなる、少し高いので視認性が高まり今までと違った風景を楽しめるなどが挙げられます。

昭和記念公園は広大な敷地の公園で、約3時間のツアーですが公園を堪能することが出来ました。四季折々の花木がそろうというコンセプトは冠山総合公園と同じであり冠山総合公園にもってこいです。また、冠山を出てコバルトラインから萩の平など多くのコースを設定でき観光の起爆剤になると確信しました。

### 田中陽三

国営昭和公園のセグウェイガイドツアーでは、体験することによって様々な学びがありました。新しいものを導入することによる既存施設の再魅力アップと、民間活力の利用等、自然と最先端がうまくつながっていました。



●視察先 東京都渋谷区（人口204,492人 面積15.11km<sup>2</sup>）

●調査年月日 平成28年5月23日（月）

●調査事項 「代官山ティーンズクリエイティブ」の取り組みについて

#### 【内容】

地方にいながら子供たちの創造性を延ばすにはどうすればよいかを調査する目的で東京渋谷区にある代官山ティーンズクリエイティブを視察しました。

代官山ティーンズクリエイティブとはその名の通りティーンの創造性を延ばし可能性を生み出し夢を描く施設です。各分野で活躍するクリエイターの技術と多様な価値観に触れひとりひとりが本来持っている可能性を広げるきっかけづくりを行います。ティーンの居場所としていつでも遊びに来れるほか仲間との交流を育む場所としてのレンタルルームと週末には様々な分野で活躍するクリエイターが講師を務める「アートスクール」を開催。平日夕方には日替わりで興味ある分野を体験できる「ミートザクリエイターズ」を通し10代の感性を刺激しながら居心地のいい居場所づくりを行っています。利用対象は在学の18歳以下で高校生までの人で利用料は無料。条例上は児童の情操教育と健全な育成を図るための拠点施設で所管は福祉部門。空公共施設を活用しています。

担当者に設置目的を聞くと、中高生の居場所づくりという目的と今の子供が大人になったとき今ある職業はなくなってしまうかもしれない。人生を切り開く創造力や発想力をどうつけさせるか。考えたらこれだったということでした。年間約3900万円でマザーディクショナリーに委託しています。

#### 所在地・敷地・建物

●所在地 渋谷区代官山7-9

●敷地 631.62平方メートル

●建物 鉄筋コンクリート造 地下2階地上5階

建物面積 799.05平方メートル

延床面積 1808.00平方メートル

●開設 平成22年11月1日

#### 事業内容

児童の情緒を育み、健全育成を図るための各種活動の拠点とする

- ①代官山ティーンズ・クリエイティブの施設利用に関すること
- ②児童の遊びの相談又は指導に関すること
- ③各種講座の開催及び児童の自主活動の支援に関すること

●主な質疑を抜粋

質) 導入の経緯は。

答) ティーンの居場所づくりと子供たちに発想力と想像力をつけさせることで生きる力を育む。

質) 年間の予算額は。

答) 3900万円(運営費+維持管理費込)でマザーディクショナリーに委託。プロポーザル方式で公募。5年契約。

質) 利用料は。

答) 無料。平日4時からアーティストがいて自由に教えて、遊ぶことができる。講師は生きざまを教えている。予約制は取っていない。土日はアートスクールとなる。

質) 制度のデメリット、メリット。

答) 今の子供が大人になって現在の職種があるとは限らない。想像力や発想力をどうつくるか。考えたらこれだった。ティーンを対象に藝術を教える場所は例がないのではないか。

## ●所感

### 西村憲治

10代対象の児童館といったところで、自由な発想で子供が集まる。

これを、民間に委託し運営する姿勢がすごい。

施設も本格的で、立地もおしゃれでした。

### 森戸芳史

光市では22部門70団体が文化活動を行いまた大手企業で培った技術を持った人材がたくさんいます。そういった人材を活用すれば子どもたちの創造性を高め多様な価値観を育むことができる。田舎にいるからこそグローバルな視点を教える場が必要だ。

### 田中陽三

代官山ティーンズ・クリエイティブでは、もともとあった施設を18歳以下の子どもたちが自由な発想で夢を持てるような場として、世田谷ものづくり学校は、閉校した中学校の校舎を創業・ものづくり体験の場、コミュニティの場として、民間の柔軟な発想とネットワークを活用して活性化させている成功例ではないでしょうか、それぞれ委託と、定期借家契約と手法は違うものの、しっかりとしたテーマと取り組みは、さすがの都会のセンスでした。私は、地方創生が言われる中で、地方こそいかにこういった民間活力を利用した取り組みを行うかは、自治体間競争の中でトップで行わないと意味がないし、自治体の生き残りにも直結すると思っています。空き公共施設がすでに増えてきている光市でも活用を急ぎたい。





●視察先 東京都世田谷区（人口877,138人 面積58.05km<sup>2</sup>）

●調査年月日 平成28年5月24日（火）

●調査事項 「世田谷ものづくり学校」について

【内容】

光市において今後施設を統廃合したときにその活用が大きな課題となるため統廃合した中学校施設を活用し、地域を活性化させた日本で初めての廃校再生利用である世田谷ものづくり学校を視察しました。

世田谷ものづくり学校の事業目的は学び・雇用・産業の再生の視点から、新たなコミュニティづくりや地域の活性化を目指し、2004年10月に開校し世田谷らしい新たな産業及び観光拠点の育成、創業に関する技術的な支援及び場の提供、ものづくり体験及び交流の場の提供などに取り組んでいます。事業主体はアールプロジェクト(株)という会社が世田谷区から5年間の定期借家契約で施設を借り受けテナントにサブリースを行っており区からの借家料は年間1千万円となっています。受託会社の収支は年間1.2億円。産業振興の点では現在51社が入居し150名が働きそのうち50名が世田谷在住、年間15億円以上の経済活動が行われています。10年間の取り組みをまとめると入居企業数はアパレル、映像、ウェブ制作、建築など累計110社で貸し出し部屋数は32部屋、卒業企業数は89社、創業支援数は47社で、起業セミナーを累計234回開催、ワークショップは2374回開催し約2万8千人が参加。地域交流イベントも463回開催し累計約11万人が参加。すべての来館者を合計すると約40万人が足を運んでいます。この受託会社は新潟県の三条市や隠岐の島町からも運営を受託しものづくり学校を運営しています。

●主な質疑を抜粋

質) ここで起業し、オフィスを構えるメリットは。

答) 様々な業種が入居し、各分野のネットワークが構築されていて会社にとってプラスになっている。交流することができるのも魅力だ。

質) 地域交流やイベントにはどんなものがあるのか。

答) 入居者のパン屋さんを中心とした世田谷パンまつりは大好評で地域だけでなく都内から集客する。年間500回のワークショップも開催し多くの参加者を迎えている。

質) 隠岐の島での運営状況は。

答) U・I ターンの受け皿となっていて、毎年ビジネスコンテストを開催しトップには報奨金も出している。仕事の創造が仕事だ。

所感

### 西村憲治

廃校になった学校の活用草分け、世田谷ベース。

地域の大人も子供も大喜び。

民間にレンタルすることで、雇用も生み出し、15億円もの生産成果を生み出す。

学校建物は、まさに夢のゆりかごだと感じる。

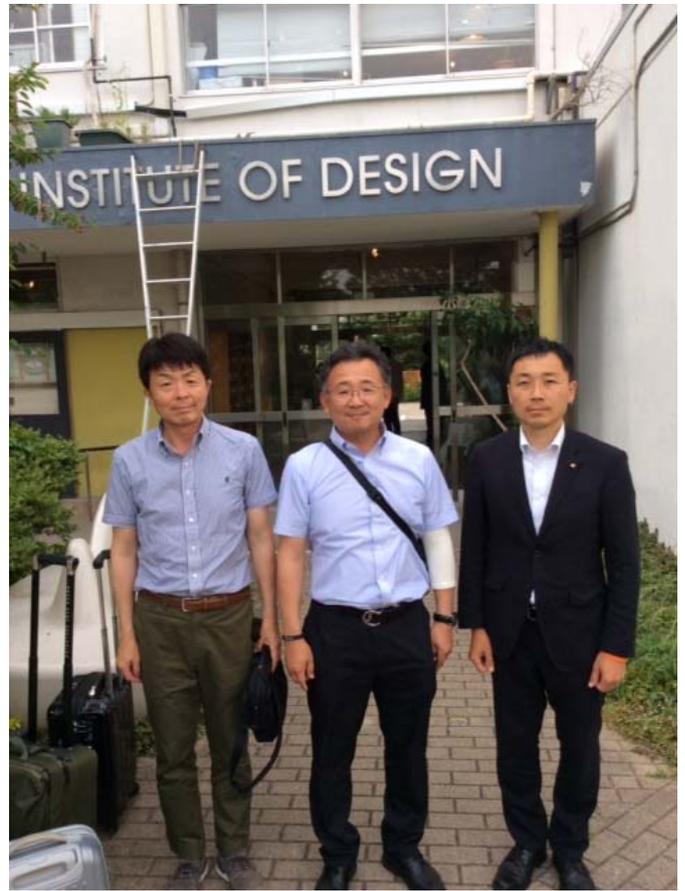
### 森戸芳史

光市でもすでにさつき幼稚園や大和病院の看護師寮など未使用の施設がありますがなかなか活用策が出てきません。今後は除却という事だけでなく、新しい付加価値を生み出すためにノウハウがあるところにお任せをするということも一つの選択肢でしょうし、いづれにしても行政も調査研究し今後に備える必要がある。

### 田中陽三

代官山ティーンズ・クリエイティブでは、もともとあった施設を18歳以下の子どもたちが自由な発想で夢を持てるような場として、世田谷ものづくり学校は、閉校した中学校の校舎を創業・ものづくり体験の場、コミュニティの場として、民間の柔軟な発想とネットワークを活用して活性化させている成功例ではないでしょうか、それぞれ委託と、定期借家契約と手法は違うものの、しっかりとしたテーマと取り組みは、さすがの都会のセンスでした。私は、地方創生が言われる中で、地方こそいかにこういった民間活力を利用した取り組みを行うかは、自治体間競争の中でトップで行わないと意味がないし、自治体の生き残りにも直結すると思っています。空き公共施設がすでに増えてきている光市でも活用を急ぎたい。(再掲)





●視察先 東京都渋谷区（人口204,492人 面積15.11km<sup>2</sup>）

●調査年月日 平成28年5月25日（水）

●調査事項 特色ある渋谷区政の取り組み

#### 内容

長谷部区長が区議時代にも訪問し意見交換しました。日本で初めてとなる同性パートナーシップ条例制定など最先端を走る「世界の中の渋谷」の状況について教えていただきました。

渋谷区は渋谷公会堂と区庁舎を現在建て替え中ですが、衝撃だったのは財政負担なしで新庁舎を建設していることです。

渋谷区の庁舎建て替えの事業手法は庁舎の敷地内に70年の定期借地権設定による対価を得て新庁舎の建築費をゼロとするものです。まず現庁舎と渋谷公会堂がある敷地1万2418㎡のうち4565㎡に70年の定期借地権を設定し分譲マンションを建設する。規模は地上37階建て414戸を販売する。一方、定期借地権を154億円と設定。業者は権利金を区に払う代わりに新公会堂と庁舎を建設し区に無償譲渡するもので、財政負担なしで庁舎を建て替える全国初の試みです。

我々の庁舎も築後48年と老朽化し新耐震基準が導入された以前の建物であり震度6から7で倒壊する危険性が高いとされています。しかしながらネックは事業費ですが、現在病院建設を抑え法人市民税が減少している財政を考えると頭の痛いところです。是非こういった手法も研究をしていただきたい。

